

春日井市バドミントン連盟

1. 沿革

1) 組織

昭和51年4月1日に、バドミントン連盟が発足。初代会長に高柳邦雄氏、理事長に水田重幸氏が就任。昭和55年に理事長が水田重幸氏より丹羽忠司氏にバトンタッチされ、昭和56年には、高柳会長が急逝、伊藤鑛一氏が会長代行の後、昭和59年、小林利和氏が会長に就任する。そして、平成12年、新会長に上原信彦氏、理事長に山田敏勝氏が就任し、現在に至る。

2) 活動内容

連盟が発足した年から本格的な活動が始まり、各種大会やジュニア教室など次々に企画開催され現在に承継されている。

中でも、青少年の健全育成に果たしている役割は非常に大きいものがあった。

この活動の裏づけには、昭和62年に全国中学校選抜大会が春日井市で開催され、平成8年には全国中学生大会(大府市)に春日井市より稲垣翔悟(現在、名経大付属市邨高校教諭同バドミントン部顧問)、山田敏彦(現在、(株)ジェイテクト勤務日本リーグ2部の同バドミントン部所属)の2選手が出場し、特に稲垣翔悟はシングルスで準優勝の快挙を果たした。



平成13年全国日本学生選手権(平塚市)に出場した稲垣翔悟(右側:当時、早稲田大学2年)、山田敏彦(中央大学2年)、岸 奈々代(淑徳大学2年)。3選手は石尾台中学校バドミントン部の同期生。

大会活動(昭和51年度～平成20年度)

第1回～30回	市クラブ対抗春季・秋季大会
第1回～9回	小学生オープン大会
第1回～23回	市中学生新人大会
第1回～28回	市レディース大会
H10～H20	市中学生団体戦
第1回～31回	市少年少女大会
第1回～11回	春日井オープン大会

育成活動

ジュニアはもとよりレディースにも力を入れています。結果、平成20年東海大会1部で優勝。



「春日井レディース」チーム

その他の活動

毎年、春日井市体育協会が行う市民体育大会総合開会式の運営を行っております。行進を誘導する役員、各団体のプラカードを持つジュニア、そして連盟のジュニアが体育協会会長(春日井市長)に大会の宣誓をします。



登録数(H20年度)	68団体	1,242名
------------	------	--------

ホームページ

<http://www.h3.dion.ne.jp/~kasugai>